

基本理念 — やっぱり、田川で暮らしたい。

将来像 — あなたの「ちようどいい」が、きっと見つかる。

# 田川市 Tagawa Master Plan 第6次 総合計画

総合計画は、市の総合的な  
市政運営を図るための、  
まちづくりの最上位計画です。  
令和3年度から始まった  
第6次総合計画の内容や  
予算を紹介します。

## 概要

【策定の背景】  
少子高齢化の急速な進展や自然災害を  
教訓とした防災体制に対する意識の変  
化など、時代の潮流に的確に対応し、  
本市が持続的に成長していける力を確  
保しつつ、市民が安心して生活でき  
るよう政策を進めていくため。

【計画期間】  
**10年間**  
令和3年度～令和12年度  
(前期) 令和3年度～令和7年度  
(後期) 令和8年度～令和12年度

【事業数・事業費】  
令和4年度  
**208事業・約97億円**

## 5つの基本方針

本市はこれまで、5次にわたる  
総合計画を策定し、計画的なまち  
づくりに取り組んできました。し  
かし、昨今の経済状況の変化に加  
え、少子高齢化の急速な進展、防  
災意識の変化など、本市を取り巻  
く情勢が大きく変化。地域社会や  
市民生活に影響を及ぼしています。  
そこで、市民が安心してより豊か  
に暮らせるまちづくりを進めるた  
めの中長期的な指針として令和2  
年度に「第6次田川市総合計画」  
を策定しました。同計画は、基本  
構想・基本計画・実施計画の3層  
で構成。計画期間は10年間（令和

3年度～令和12年度）です。基本  
構想の基本理念は「やっぱり田川  
で暮らしたい」、将来像は「あな  
たのちようどいいがきっと見つかる  
」としました。この理念や将来  
像は、市政の要である「移住・定  
住の促進」にリンクしており、移  
住・定住が進んだ結果として、基  
本構想における目標人口を4万3  
千人（令和12年の国勢調査人口）  
としています。

また、基本構想を具現化する基  
本計画では「①都市づくり」「②  
産業・経済」「③生活・健康福祉」  
「④教育・文化」「⑤協働・行財政」  
という5つの基本方針を定めてい  
ます。各方針の下でさまざまな事  
業が進行するほか、各方針を横断  
する5つの重点プロジェクトも同  
時に進行。総合計画全体を推し進  
めます。10年という計画期間の中  
で、本市を取り巻く情勢の変化に  
柔軟に対応できるように、3年間で  
1期として実施計画を策定。計画  
の進捗や財政状況などを基に、年  
度毎に見直ししながら進めます。  
2年目となる令和4年度の実施  
計画の事業費は、97億円です。こ  
れは、令和4年度の一般会計予算  
313.6億円（10ページで紹介  
）のうち、約31%を占めていま  
す。第6次総合計画の詳細は、市  
ホームページで公  
開しています。



※金額は令和4年度の予算規模

横断する5つの重点プロジェクト (主な事業)		5つの基本方針	
<b>田川ブランド再構築</b> 企業誘致事業 新中学校建設事業 約9.5億円		<b>1 快適に暮らせる美しいまちづくり</b> 中心拠点への都市機能の誘導や集約、持続可能な公共 交通ネットワークの構築などにより、便利で快適なま ちをつくる。	<b>都市づくり</b> 約 <b>23</b> 億円
<b>スマートウェルネスシティ (健幸都市) 推進</b> 健幸ポイント事業、後期高齢 者保健事業 約3,700万円		<b>2 魅力あふれる産業を育むまちづくり</b> 新産業の創出や地場企業を支援し、雇用を安定化させ る。地域資源をいかした魅力ある観光地づくりを推進 する。	<b>産業・経済</b> 約 <b>6</b> 億円
<b>コンパクトシティ・プラス ネットワーク推進</b> コンパクトシティ推進事業、公 共交通網形成事業など 約6.5億円		<b>3 健やかに安心して暮らせるまちづくり</b> 子育て環境の充実を図る。高齢者の生きがいづくりや 地域の医療体制の構築に努める。市民が生きがいを持 って暮らせる共生社会の実現を目指す。	<b>生活・ 健康福祉</b> 約 <b>40</b> 億円
<b>共生社会推進</b> 国際交流推進事業 約600万円		<b>4 郷土を愛し豊かな心と創造力を育むまちづくり</b> 子どもたちの心身の健康増進に努める。意欲や学力の向 上を目指し、教育環境の充実を図る。全市民が人権を尊重 し、生きがいを感じら れる環境づくりに努める。	<b>教育・文化</b> 約 <b>21</b> 億円
<b>防災体制の強化推進</b> 防災体制充実事業 約1,200万円		<b>5 互いに支え合い市民と共に歩むまちづくり</b> 行政の透明性や効率性、財源確保に努める。防災体制 の強化や市民生活を守る安全対策の充実を図る。田川 地域7町村との多角的な連携を図る。	<b>協働・ 行財政</b> 約 <b>7</b> 億円

※金額は令和4年度の事業費

## 「移住・定住の促進」▼目標人口4万3千人

誰もが「やっぱり、田川で暮らしたい」と思い  
住みたいまち・住み続けたいまちとして  
選ばれるまちを目指します。



### 後藤寺駅前整備基本構想 理想の整備像を描く

田川後藤寺駅前の交通結節  
機能強化や賑わい創出など  
に向けた検討を、住民や学  
識経験者などが協力して実  
施。理想の駅前整備像を描  
いた基本構想を策定しまし  
た。詳しくは20ページへ。



### 合言葉は歩いて健幸 たがたん健幸ポイント

ウォーキング推進のため令  
和2年度から「たがたん健  
幸ポイント事業」を開始。  
楽しみながら目標を持って  
続けられる同事業にはこれ  
まで延べ1,271人が参加し、  
健康増進を図っています。



### 令和5年4月開校予定 中学校を2校に再編

子どもたちに必要な力の育  
成に適した教育環境整備の  
ため猪位金学園を除く中学  
校7校を2校に再編。活気  
があふれ、教員と子どもた  
ちがより向き合える体制づ  
くりなどに取り組みます。

# まちづくり 進行中

